

# 千葉県企業経営動向調査 (2012年10～12月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は、3期ぶりに悪化し、水準は4期連続で「悪化」超となった。
  - ・ 製造業、非製造業ともに悪化した。製造業では、大企業は改善したが、中小企業は悪化した。非製造業では、大企業、中小企業とも悪化した。
  - ・ 先行きBSIは、引き続き悪化する見込み。
2. 売上BSIは3期連続で悪化し、水準は3期連続で「減少」超となった。先行きBSIは引き続き悪化する見込み。
3. 生産BSIは4期ぶりに改善したが、水準は7期連続で「減少」超となった。先行きBSIは悪化する見込み。
4. 収益BSIは3期連続で悪化し、水準は28期連続で「悪化」超となった。先行きBSIは引き続き悪化する見込み。
5. 12年度設備投資計画額（全産業）は、11年度実績額を+5.6%上回った。期初計画比（全産業）では△5.1%の下方修正となった。
6. 雇用BSIは2期連続で改善し、水準は「適正」となった。
  - ・ 先行きBSIは横ばい見込み。

(参考)今回アンケート調査期間中に衆議院総選挙(12月16日)があり、為替や日経平均株価等が大きく変化したが、アンケート回収状況は下表のとおり。

▽BSI回収状況(配布日12月7日。調査対象企業679社、有効回答率39.5%)

回収時期	先数	割合	12年10～12月期 業況判断BSI	13年1～3月期 業況判断 見通しBSI	為替 (円/ドル)	日経平均 (円)
①配布後12月16日の総選挙まで	72先	26.9%	5.7	▲ 13.4	83.67	9737.56
②12月17日～12月31日まで	81先	30.2%	1.3	▲ 14.6	86.32	10395.18
③13年1月4日～9日まで	115先	42.9%	▲ 4.5	0.0	87.49	10578.57
合計	268先	100.0%	▲ 3.1	▲ 8.0	-	-

(注)為替相場は該当期間最終日の17時時点、日経平均は同日終値(いずれも休日の場合は前営業日)

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

12年10～12月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は、△3.1（前回<12年7～9月期>比△1.8悪化）と3期ぶりに悪化し、水準は4期連続で「悪化」超となった。

—前回調査時（12年7～9月期）の12年10～12月期見通しは△4.5であったが、今回調査の実績は△3.1と前回見通しに比べ「悪化」超幅は小幅にとどまった。

製造業は△5.7（同△2.0悪化）、非製造業も△0.4（同△1.6悪化）とともに悪化した。

—水準は、製造業では8期連続で「悪化」超となり、非製造業でも5期ぶりに「悪化」超となった。

—製造業では、大企業は改善したが、中小企業は悪化した。業種別には、プラスチック、金属製品、鉄鋼・非鉄金属などは改善したが、電気機械、輸送用機械、一般・精密機械、石油・化学は悪化した。

—非製造業では、大企業、中小企業とも悪化した。業種別には、建設、サービスは改善したが、ホテル・旅館、運輸・倉庫、小売は悪化した。

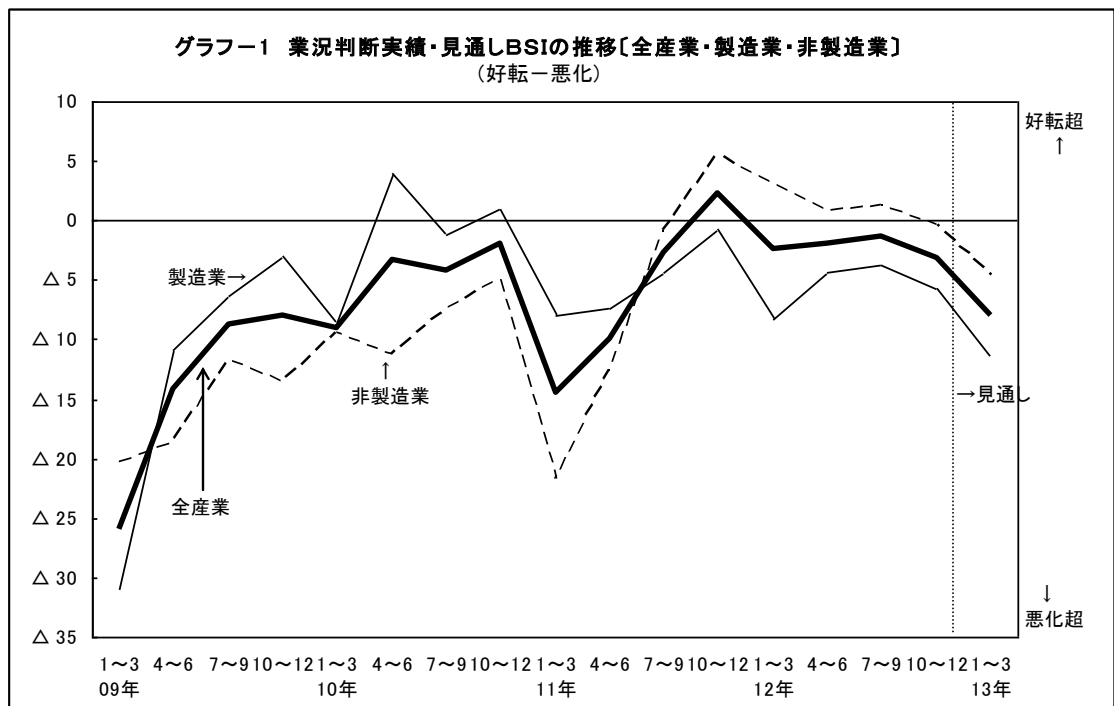
先行き（13年1～3月期）の業況判断BSI（全産業）は引き続き悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 2.4	△ 2.0	△ 1.3	△ 3.1	△ 1.8	△ 8.0	△ 4.9
製造業	△ 8.2	△ 4.4	△ 3.7	△ 5.7	△ 2.0	△ 11.5	△ 5.8
大企業	△ 1.4	3.5	△ 7.5	△ 5.1	2.4	△ 7.7	△ 2.6
中小企業	△ 11.1	△ 7.5	△ 2.1	△ 6.0	△ 3.9	△ 13.2	△ 7.2
非製造業	3.1	0.8	1.2	△ 0.4	△ 1.6	△ 4.6	△ 4.2
大企業	3.5	4.7	3.1	0.8	△ 2.3	△ 0.8	△ 1.6
中小企業	2.5	△ 3.1	△ 0.8	△ 1.5	△ 0.7	△ 8.2	△ 6.7

※前回調査時における12年10～12月期（全産業）の見通し：△4.5

よって今回の調査では、前回見通しに比べ+1.4の上振れとなった。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 9.6	13.8	3.7	4.0	0.3	△ 12.0	△ 16.0
石油・化学	△ 3.6	0.0	7.2	△ 3.4	△ 10.6	6.7	10.1
プラスチック	△ 7.2	△ 22.3	△ 8.4	5.0	13.4	△ 15.0	△ 20.0
窯業・土石	△ 5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 16.7	△ 16.7
鉄鋼・非鉄金属	△ 14.3	△ 18.2	4.6	7.2	2.6	△ 21.5	△ 28.7
金属製品	△ 9.4	△ 6.3	△ 17.4	△ 13.1	4.3	△ 13.1	0.0
一般・精密機械	△ 8.4	△ 3.4	0.0	△ 10.7	△ 10.7	△ 3.6	7.1
電気機械	0.0	△ 25.0	0.0	△ 16.7	△ 16.7	△ 16.7	0.0
輸送用機械	△ 9.1	△ 17.7	△ 17.9	△ 29.2	△ 11.3	△ 29.2	0.0
その他製造	△ 10.0	0.0	△ 3.6	0.0	3.6	△ 8.4	△ 8.4
建設	14.3	5.0	4.4	11.4	7.0	4.6	△ 6.8
運輸・倉庫	△ 10.0	25.0	4.6	△ 5.6	△ 10.2	△ 11.1	△ 5.5
卸売	0.0	△ 2.2	△ 9.1	△ 9.1	0.0	△ 13.7	△ 4.6
小売	12.0	△ 2.2	6.0	3.7	△ 2.3	0.0	△ 3.7
ホテル・旅館	△ 6.3	6.3	22.3	0.0	△ 22.3	△ 11.1	△ 11.1
サービス	△ 1.1	△ 4.4	△ 3.6	△ 3.5	0.1	△ 4.7	△ 1.2



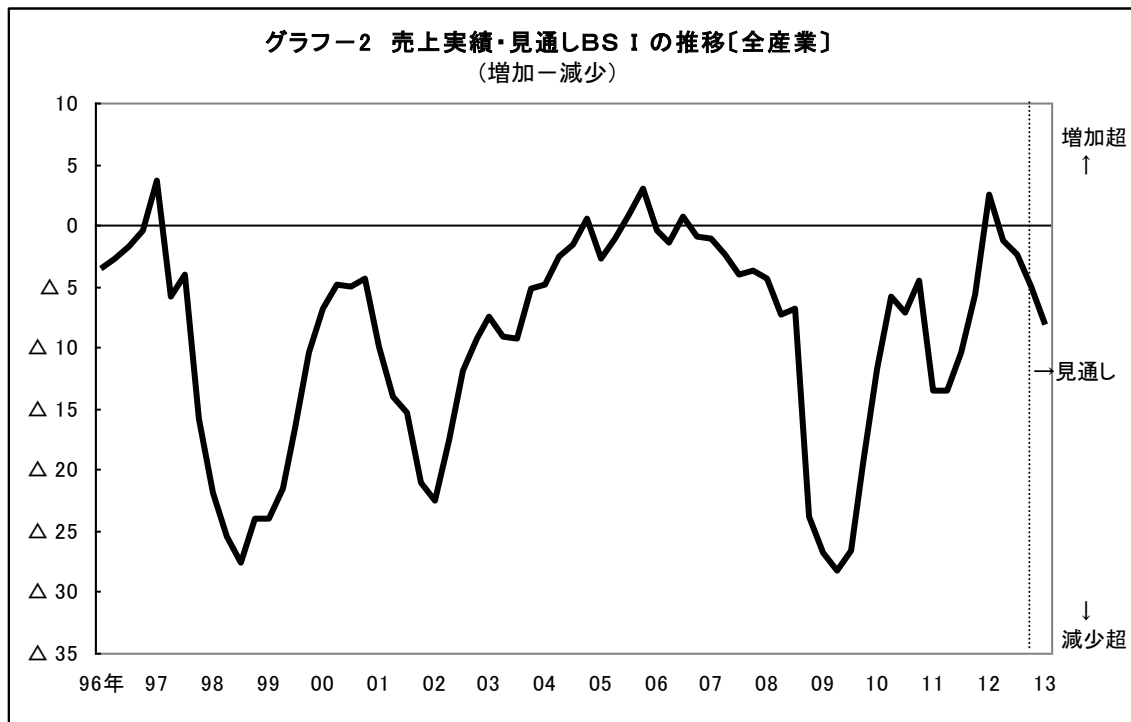
## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は△5.1（前回比△2.7悪化）と3期連続で悪化し、水準は3期連続で「減少」超となった。製造業は△9.3（同△1.0悪化）、非製造業も△1.1（同△4.8悪化）とともに悪化した。業種別には、製造業ではプラスチック、石油・化学、電気機械などは改善したが、食料品、輸送用機械、一般・精密機械などは悪化した。非製造業では、建設、小売、卸売は改善したが、ホテル・旅館、運輸・倉庫、サービスは悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は引き続き悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	2.4	△1.3	△2.4	△5.1	△2.7	△8.1	△3.0
製造業	△3.3	△7.4	△8.3	△9.3	△1.0	△10.9	△1.6
大企業	2.7	1.2	△3.8	△6.3	△2.5	△4.0	2.3
中小企業	△5.9	△10.9	△10.0	△10.6	△0.6	△13.9	△3.3
非製造業	7.5	5.8	3.7	△1.1	△4.8	△5.4	△4.3
大企業	12.7	12.7	13.9	2.3	△11.6	△1.5	△3.8
中小企業	1.6	△0.8	△5.8	△4.5	1.3	△9.2	△4.7

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	0.0	△5.4	3.9	△11.6	△15.5	△6.0	5.6
石油・化学	0.0	△3.6	△6.3	6.7	13.0	3.3	△3.4
プラスチック	△28.6	△33.4	△33.4	0.0	33.4	△20.0	△20.0
窯業・土石	5.0	△5.0	0.0	0.0	0.0	△8.3	△8.3
鉄鋼・非鉄金属	△12.5	△18.2	△10.0	△7.2	2.8	△14.3	△7.1
金属製品	△10.0	△2.1	△18.2	△19.6	△1.4	△13.1	6.5
一般・精密機械	4.2	△10.0	0.0	△10.8	△10.8	△14.3	△3.5
電気機械	△12.5	△16.7	△14.3	△8.3	6.0	△16.7	△8.4
輸送用機械	0.0	△3.0	△17.9	△29.2	△11.3	△31.8	△2.6
その他製造	0.0	0.0	△6.3	4.6	10.9	0.0	△4.6
建設	2.4	4.8	2.2	13.7	11.5	0.0	△13.7
運輸・倉庫	△4.6	11.1	0.0	△20.0	△20.0	△16.7	3.3
卸売	△4.4	△2.2	△9.1	△4.4	4.7	△11.4	△7.0
小売	28.0	4.4	△2.0	3.7	5.7	3.7	0.0
ホテル・旅館	12.5	43.8	38.9	△11.1	△50.0	△11.3	0.0
サービス	6.6	3.3	8.0	△3.5	△11.5	△7.0	△3.5



### 3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は $\Delta 8.1$  (前环比+2.4改善) と4期ぶりに改善したが、水準は7期連続で「減少」超となった。規模別には、大企業は $\Delta 10.0$  (同 $\Delta 2.3$ 悪化) と悪化したが、中小企業は $\Delta 7.2$  (同+4.4改善) と改善した。業種別には、輸送用機械、食料品、窯業・土石などは悪化したが、プラスチック、鉄鋼・非鉄金属、金属製品などは改善した。

先行きの生産BSI (製造業) は悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	$\Delta 4.8$	$\Delta 6.7$	$\Delta 10.5$	$\Delta 8.1$	2.4	$\Delta 11.9$	$\Delta 3.8$
大企業	$\Delta 4.1$	0.0	$\Delta 7.7$	$\Delta 10.0$	$\Delta 2.3$	$\Delta 10.0$	0.0
中小企業	$\Delta 5.1$	$\Delta 9.7$	$\Delta 11.6$	$\Delta 7.2$	4.4	$\Delta 12.8$	$\Delta 5.6$

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	$\Delta 6.0$	$\Delta 6.0$	$\Delta 3.9$	$\Delta 14.0$	$\Delta 10.1$	$\Delta 12.0$	2.0
石油・化学	$\Delta 3.6$	$\Delta 7.2$	3.2	6.7	3.5	0.0	$\Delta 6.7$
プラスチック	$\Delta 14.3$	$\Delta 18.8$	$\Delta 33.4$	0.0	33.4	$\Delta 16.7$	$\Delta 16.7$
窯業・土石	5.6	5.0	7.2	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 10.0$	$\Delta 10.0$
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 25.0$	$\Delta 22.3$	$\Delta 11.1$	0.0	11.1	$\Delta 33.4$	$\Delta 33.4$
金属製品	$\Delta 3.1$	$\Delta 9.1$	$\Delta 26.1$	$\Delta 17.4$	8.7	$\Delta 15.2$	2.2
一般・精密機械	4.2	$\Delta 7.2$	$\Delta 3.6$	$\Delta 7.7$	$\Delta 4.1$	$\Delta 11.6$	$\Delta 3.9$
電気機械	$\Delta 25.0$	$\Delta 16.7$	$\Delta 14.3$	$\Delta 16.7$	$\Delta 2.4$	$\Delta 16.7$	0.0
輸送用機械	0.0	3.6	$\Delta 19.2$	$\Delta 30.0$	$\Delta 10.8$	$\Delta 25.0$	5.0
その他製造	$\Delta 3.9$	0.0	$\Delta 7.7$	13.7	21.4	10.0	$\Delta 3.7$

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は $\Delta 7.8$  (前环比+0.5改善) と2期ぶりに改善したが、水準は7期連続で「悪化」超となった。規模別には、大企業は $\Delta 6.3$  (同+0.1改善)、中小企業も $\Delta 8.4$  (同+0.7改善) とともに改善した。業種別には、食料品、輸送用機械、窯業・土石などは悪化したが、プラスチック、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学などは改善した。

先行きの操業度BSI (製造業) は悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	$\Delta 7.0$	$\Delta 5.6$	$\Delta 8.3$	$\Delta 7.8$	0.5	$\Delta 11.1$	$\Delta 3.3$
大企業	$\Delta 5.4$	1.2	$\Delta 6.4$	$\Delta 6.3$	0.1	$\Delta 7.5$	$\Delta 1.2$
中小企業	$\Delta 7.7$	$\Delta 8.7$	$\Delta 9.1$	$\Delta 8.4$	0.7	$\Delta 12.8$	$\Delta 4.4$

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	$\Delta 8.0$	0.0	$\Delta 3.9$	$\Delta 16.0$	$\Delta 12.1$	$\Delta 12.0$	4.0
石油・化学	$\Delta 3.6$	$\Delta 10.7$	0.0	6.7	6.7	0.0	$\Delta 6.7$
プラスチック	$\Delta 21.4$	$\Delta 6.3$	$\Delta 33.4$	0.0	33.4	$\Delta 16.7$	$\Delta 16.7$
窯業・土石	0.0	0.0	7.2	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 10.0$	$\Delta 10.0$
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 25.0$	$\Delta 22.3$	$\Delta 11.1$	0.0	11.1	$\Delta 33.4$	$\Delta 33.4$
金属製品	$\Delta 6.3$	$\Delta 7.2$	$\Delta 19.6$	$\Delta 13.1$	6.5	$\Delta 13.1$	0.0
一般・精密機械	4.2	$\Delta 7.2$	$\Delta 7.2$	$\Delta 11.6$	$\Delta 4.4$	$\Delta 11.6$	0.0
電気機械	$\Delta 25.0$	$\Delta 16.7$	$\Delta 14.3$	$\Delta 16.7$	$\Delta 2.4$	$\Delta 16.7$	0.0
輸送用機械	$\Delta 5.0$	0.0	$\Delta 8.3$	$\Delta 20.0$	$\Delta 11.7$	$\Delta 20.0$	0.0
その他製造	$\Delta 4.2$	0.0	0.0	9.1	9.1	10.0	0.9

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は△5.6 (前回比+0.6改善) と2期連続で改善したが、水準は10期連続で「減少」超となった。規模別には、大企業は△7.7 (同+1.5改善) と改善したが、中小企業は△8.4 (同△0.4悪化) と悪化した。業種別には、食料品、輸送用機械、一般精密機械は悪化した、プラスチック、電気機械、石油・化学などは改善した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
製造業+建設業	△ 4.1	△ 6.5	△ 6.2	△ 5.6	0.6	△ 11.6	△ 6.0
製造業	△ 4.4	△ 7.9	△ 8.4	△ 8.2	0.2	△ 13.5	△ 5.3
大企業	△ 1.4	△ 1.3	△ 9.2	△ 7.7	1.5	△ 6.4	1.3
中小企業	△ 5.9	△ 10.8	△ 8.0	△ 8.4	△ 0.4	△ 16.7	△ 8.3
食料品	0.0	△ 4.0	2.0	△ 12.5	△ 14.5	△ 8.4	4.1
石油・化学	△ 3.6	△ 3.9	△ 3.1	10.0	13.1	0.0	△ 10.0
プラスチック	△ 14.3	△ 18.8	△ 25.0	△ 5.0	19.4	△ 22.2	△ 16.6
窯業・土石	5.6	△ 9.1	7.2	8.0	1.2	△ 8.3	△ 16.7
鉄鋼・非鉄金属	△ 25.0	△ 27.8	△ 5.6	0.0	5.6	△ 33.4	△ 33.4
金属製品	△ 6.7	△ 11.9	△ 18.2	△ 18.2	0.0	△ 15.9	2.3
一般・精密機械	0.0	△ 3.3	△ 3.4	△ 10.8	△ 7.4	△ 21.5	△ 10.7
電気機械	△ 12.5	△ 16.7	△ 21.5	△ 8.9	13.2	△ 16.7	△ 8.4
輸送用機械	0.0	0.0	△ 19.2	△ 31.8	△ 12.6	△ 27.3	4.5
その他製造	△ 8.4	0.0	△ 8.4	10.0	18.4	5.0	△ 5.0
建設	△ 2.5	2.4	7.2	10.0	2.8	0.0	△ 10.0

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

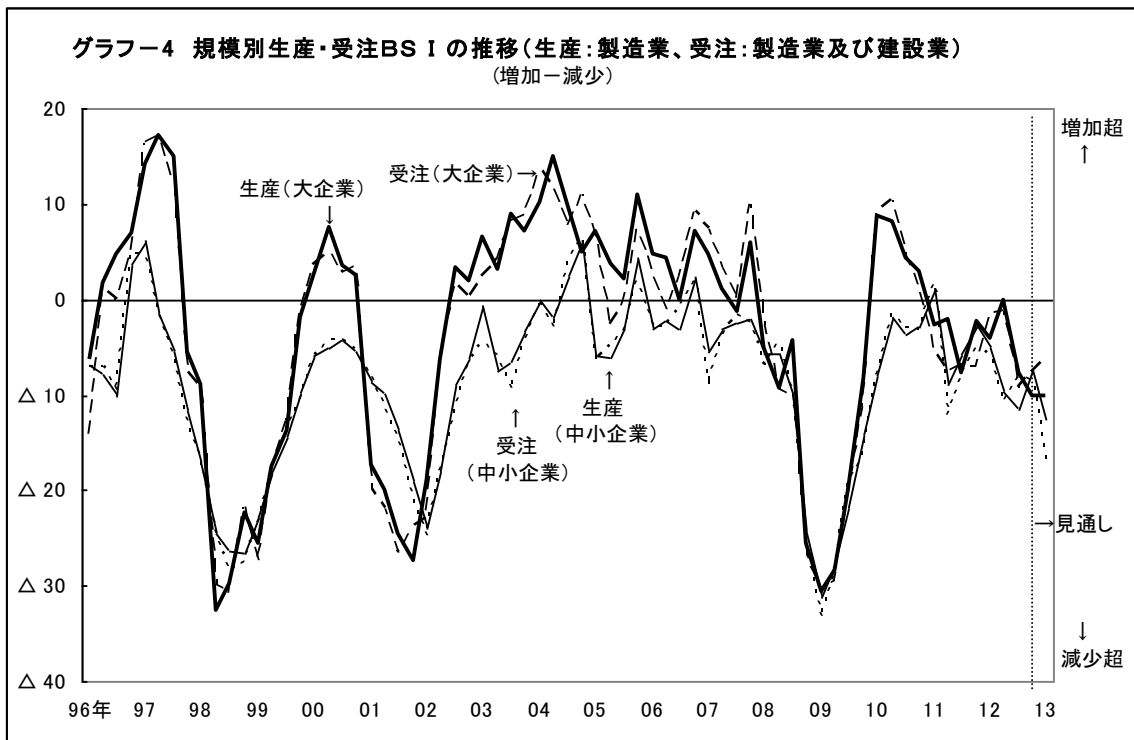
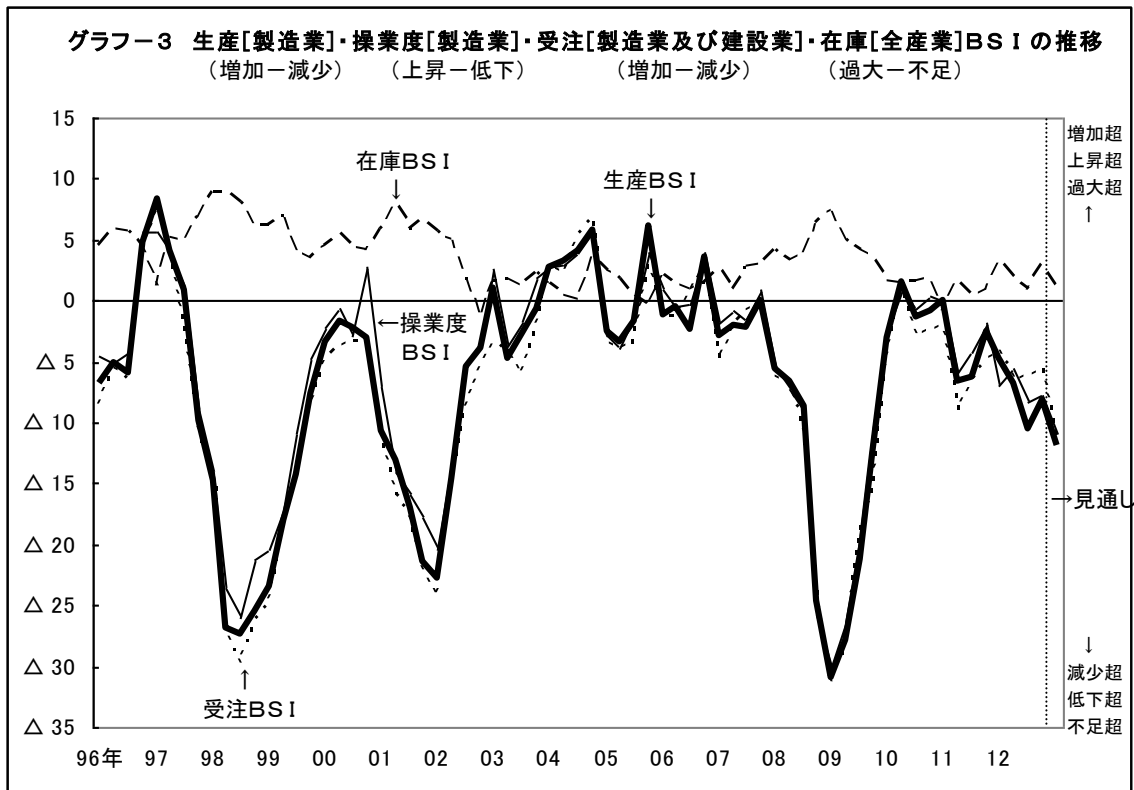
### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

在庫BSI (全産業) は2.9 (前回比+2.0悪化) と3期ぶりに悪化し、水準は7期連続で「過大」超となった。製造業は△0.4 (同△1.2改善) と3期連続で改善し、水準は4期ぶりに「不足」超となった。非製造業は6.9 (同+5.8悪化) と2期ぶりに悪化し、水準は5期連続で「過大」超となった。業種別には、小売、卸売などは「過大」超、食料品、石油・化学、プラスチック、窯業・土石、鉄鋼・非鉄金属、電気機械、運輸・倉庫、ホテル・旅館、サービスは適正、輸送用機械、一般・精密機械、建設などは「不足」超となった。

先行きの在庫BSI (全産業) は改善する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	3.3	1.9	0.9	2.9	2.0	0.9	△ 2.0
製造業	4.3	1.5	0.8	△ 0.4	△ 1.2	0.8	1.2
大企業	4.1	3.5	3.8	0.0	△ 3.8	0.0	0.0
中小企業	4.4	0.5	△ 0.6	△ 0.6	0.0	1.2	1.8
非製造業	2.1	2.6	1.1	6.9	5.8	1.0	△ 5.9
大企業	3.8	2.9	0.9	8.9	7.4	1.9	△ 6.4
中小企業	0.0	2.3	1.2	5.9	4.1	0.0	△ 5.3
食料品	2.0	1.9	2.0	0.0	△ 2.0	△ 3.9	△ 3.9
石油・化学	3.9	3.6	3.4	0.0	△ 3.4	0.0	0.0
プラスチック	7.2	0.0	8.4	0.0	△ 8.4	0.0	0.0
窯業・土石	△ 5.0	0.0	△ 7.2	0.0	7.2	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金属製品	0.0	0.0	0.0	△ 2.3	△ 2.3	2.3	4.6
一般・精密機械	3.9	3.9	0.0	△ 3.9	△ 3.9	△ 4.2	△ 0.3
電気機械	12.5	△ 8.3	7.2	0.0	△ 7.2	8.4	8.4
輸送用機械	0.0	3.3	△ 4.2	△ 10.0	△ 5.8	△ 5.0	5.0
その他製造	17.9	3.6	0.0	12.5	12.5	16.7	4.2
建設	0.0	△ 7.2	△ 3.9	△ 3.9	0.6	△ 6.7	△ 3.4
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	4.4	9.1	2.7	11.4	8.7	6.8	△ 4.6
小売	8.4	6.8	4.2	19.3	15.1	5.8	△ 13.5
ホテル・旅館	0.0	0.0	△ 6.3	0.0	6.3	0.0	0.0
サービス	△ 3.9	0.0	1.8	0.0	△ 1.8	△ 4.0	△ 4.0

(注) BSIが大きいと在庫過大であることを表す



#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

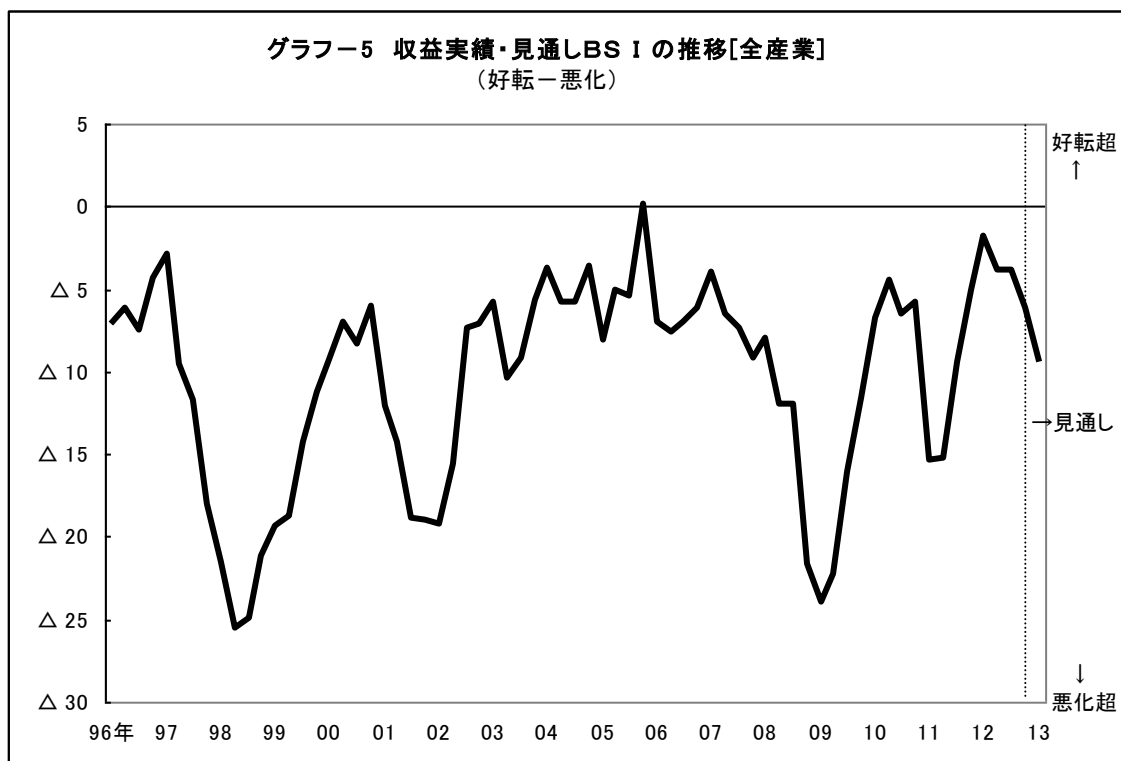
収益BSI（全産業）は△6.1（前回比△2.2悪化）と3期連続で悪化し、水準は28期連続で「悪化」超となった。製造業は△6.2（同+4.0改善）と改善したが、非製造業は△6.1（同△8.8悪化）と悪化した。業種別には、製造業では、プラスチック、窯業・土石、石油・化学などは改善したが、輸送用機械、電気機械、一般・精密機械は悪化した。非製造業では、運輸・倉庫、建設、卸売は改善したが、ホテル・旅館、サービス、小売は悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は引き続き悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 1.8	△ 3.8	△ 3.9	△ 6.1	△ 2.2	△ 9.4	△ 3.3
製造業	△ 5.4	△ 7.7	△ 10.2	△ 6.2	4.0	△ 9.0	△ 3.1
大企業	△ 4.2	△ 2.4	△ 11.3	△ 10.0	1.3	△ 6.0	3.7
中小企業	△ 5.9	△ 9.8	△ 9.7	△ 4.4	5.3	△ 10.7	△ 6.3
非製造業	1.5	0.8	2.7	△ 6.1	△ 8.8	△ 9.6	△ 3.5
大企業	7.6	10.2	13.3	△ 3.8	△ 17.1	△ 4.8	△ 1.0
中小企業	△ 5.7	△ 8.3	△ 7.4	△ 8.4	△ 1.0	△ 14.3	△ 5.9

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 8.0	△ 1.8	△ 3.9	△ 3.9	0.0	0.0	3.9
石油・化学	△ 10.8	△ 14.3	△ 3.1	6.7	9.8	0.0	△ 6.7
プラスチック	△ 21.4	△ 22.3	△ 41.7	0.0	41.7	△ 15.0	△ 15.0
窯業・土石	0.0	△ 9.1	△ 14.3	0.0	14.3	△ 8.4	△ 8.4
鉄鋼・非鉄金属	△ 6.3	△ 9.1	△ 4.6	0.0	4.6	△ 21.5	△ 21.5
金属製品	△ 3.2	△ 6.5	△ 18.2	△ 10.9	7.3	△ 8.7	2.2
一般・精密機械	4.2	△ 6.7	△ 7.2	△ 10.8	△ 3.6	△ 19.3	△ 8.5
電気機械	△ 12.5	△ 16.7	△ 7.2	△ 16.7	△ 9.5	△ 16.7	0.0
輸送用機械	△ 5.0	0.0	△ 17.9	△ 31.8	△ 13.9	△ 31.8	0.0
その他製造	0.0	△ 10.0	△ 3.4	4.2	7.6	4.2	0.0
建設	2.4	0.0	△ 4.4	△ 2.3	2.1	△ 9.6	△ 7.3
運輸・倉庫	△ 13.7	5.0	△ 4.6	5.6	10.2	△ 12.5	△ 18.1
卸売	△ 18.2	△ 6.5	△ 14.3	△ 13.1	1.2	△ 14.3	△ 1.2
小売	22.0	10.9	10.4	△ 1.9	△ 12.3	△ 6.0	△ 4.1
ホテル・旅館	14.3	18.8	33.4	△ 16.7	△ 50.1	△ 16.7	0.0
サービス	1.1	△ 4.5	5.7	△ 7.0	△ 12.7	△ 7.2	△ 0.2



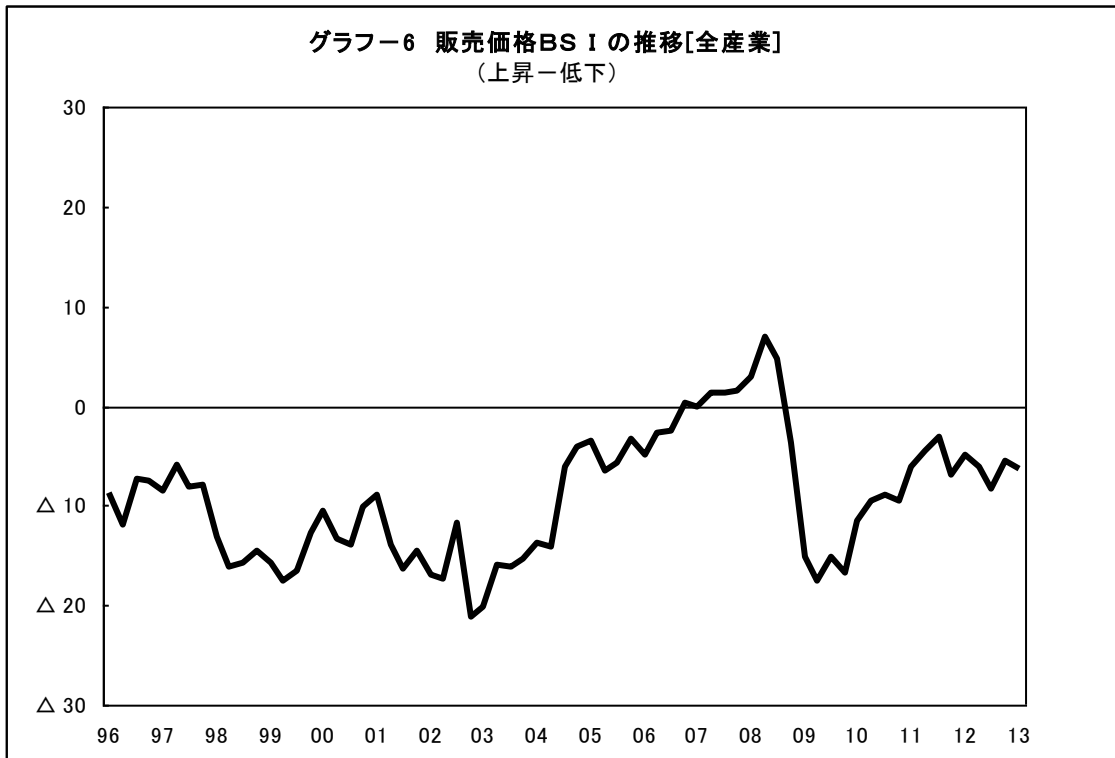
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は△5.5（前回比+2.8上昇）と3期ぶりに上昇したが、水準は17期連続で「低下」超となった。製造業は△6.9（同+3.1上昇）、非製造業も△4.0（同+2.1上昇）とともに上昇した。業種別には、ホテル・旅館、卸売、輸送用機械などは低下したが、建設、プラスチック、窯業・土石などは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は若干低下し、「低下」超幅が僅かに拡大する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 4.9	△ 6.2	△ 8.3	△ 5.5	2.8	△ 6.4	△ 0.9
製造業	△ 6.1	△ 7.5	△ 10.0	△ 6.9	3.1	△ 6.2	0.7
大企業	△ 6.8	△ 2.4	△ 7.5	△ 6.3	1.2	△ 2.5	3.8
中小企業	△ 5.8	△ 9.6	△ 11.0	△ 7.2	3.8	△ 7.7	△ 0.5
非製造業	△ 3.6	△ 4.5	△ 6.1	△ 4.0	2.1	△ 6.7	△ 2.7
大企業	△ 3.3	0.9	△ 3.4	△ 3.4	0.0	△ 6.0	△ 2.6
中小企業	△ 3.9	△ 9.8	△ 8.9	△ 4.0	4.3	△ 7.4	△ 2.8

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 1.9	3.9	△ 7.7	△ 5.8	1.9	△ 3.9	1.9
石油・化学	△ 3.6	△ 3.6	△ 12.5	△ 6.7	5.8	△ 6.7	0.0
プラスチック	△ 7.2	△ 5.6	△ 8.4	0.0	8.4	△ 5.0	△ 5.0
窯業・土石	0.0	0.0	0.0	8.4	8.4	0.0	△ 8.4
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 13.7	△ 9.1	△ 7.2	1.9	△ 7.2	0.0
金属製品	△ 12.5	△ 12.5	△ 18.2	△ 13.1	5.1	△ 13.1	0.0
一般・精密機械	△ 11.6	△ 16.7	△ 6.7	△ 10.7	△ 4.0	△ 7.2	3.5
電気機械	△ 12.5	△ 16.7	△ 7.2	△ 8.4	△ 1.2	0.0	8.4
輸送用機械	△ 9.1	△ 5.9	△ 7.2	△ 12.5	△ 5.3	△ 20.9	△ 8.4
その他製造	△ 6.7	△ 13.4	△ 12.5	0.0	12.5	12.5	12.5
建設	△ 3.2	△ 5.9	△ 16.7	△ 2.7	14.0	△ 10.6	△ 7.9
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	8.4
卸売	△ 4.4	△ 11.4	△ 7.5	△ 13.1	△ 5.6	△ 10.9	2.2
小売	△ 6.0	2.2	△ 8.0	0.0	8.0	△ 6.0	△ 6.0
ホテル・旅館	△ 6.3	0.0	11.1	0.0	△ 11.1	△ 11.1	△ 11.1
サービス	△ 1.5	△ 5.4	△ 4.2	△ 3.2	1.0	△ 3.2	0.0





## 6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は5.4（前环比+0.8上昇）と3期ぶりに上昇し、水準は12期連続で「上昇」超となった。製造業は4.2（同△0.1低下）と僅かに低下したが、非製造業は6.7（同+1.7上昇）と上昇した。業種別には、鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械、食料品などは低下したが、窯業・土石、運輸・倉庫、小売などは上昇した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は「上昇」超幅が拡大する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
全産業	9.2	5.4	4.6	5.4	0.8	7.0	1.6
製造業	8.9	7.5	4.3	4.2	△0.1	7.7	3.5
大企業	6.8	5.8	0.0	△2.5	△2.5	2.5	5.0
中小企業	9.8	8.1	6.1	7.3	1.2	10.0	2.7
非製造業	9.4	2.7	5.0	6.7	1.7	6.3	△0.4
大企業	7.4	3.7	4.3	2.7	△1.6	1.7	△1.0
中小企業	11.8	1.8	5.7	10.9	5.2	11.1	0.2

（注）仕入価格BSI＝上昇-低下

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	15.4	17.3	15.4	11.6	△3.8	17.3	5.7
石油・化学	7.2	10.8	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3
プラスチック	14.3	16.7	8.4	5.0	△3.4	5.0	0.0
窯業・土石	20.0	13.7	14.3	25.0	10.7	25.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△6.3	△18.2	4.6	△7.2	△11.8	0.0	7.2
金属製品	△6.3	6.3	△2.4	△2.3	0.1	△2.3	0.0
一般・精密機械	15.4	13.4	10.0	10.7	0.7	7.2	△3.5
電気機械	0.0	8.4	△7.2	△8.4	△1.2	△8.4	0.0
輸送用機械	22.8	5.9	0.0	△4.2	△4.2	△4.2	0.0
その他製造	0.0	△6.7	△3.1	8.4	11.5	29.2	20.8
建設	17.7	5.9	13.9	16.7	2.8	13.2	△3.5
運輸・倉庫	0.0	0.0	7.2	16.7	9.5	16.7	0.0
卸売	4.4	△6.8	2.7	0.0	△2.7	2.2	2.2
小売	4.0	4.4	△4.0	3.9	7.9	2.0	△1.9
ホテル・旅館	18.8	6.3	16.7	16.7	0.0	11.1	△5.6
サービス	12.5	5.7	4.6	3.4	△1.2	5.0	1.6

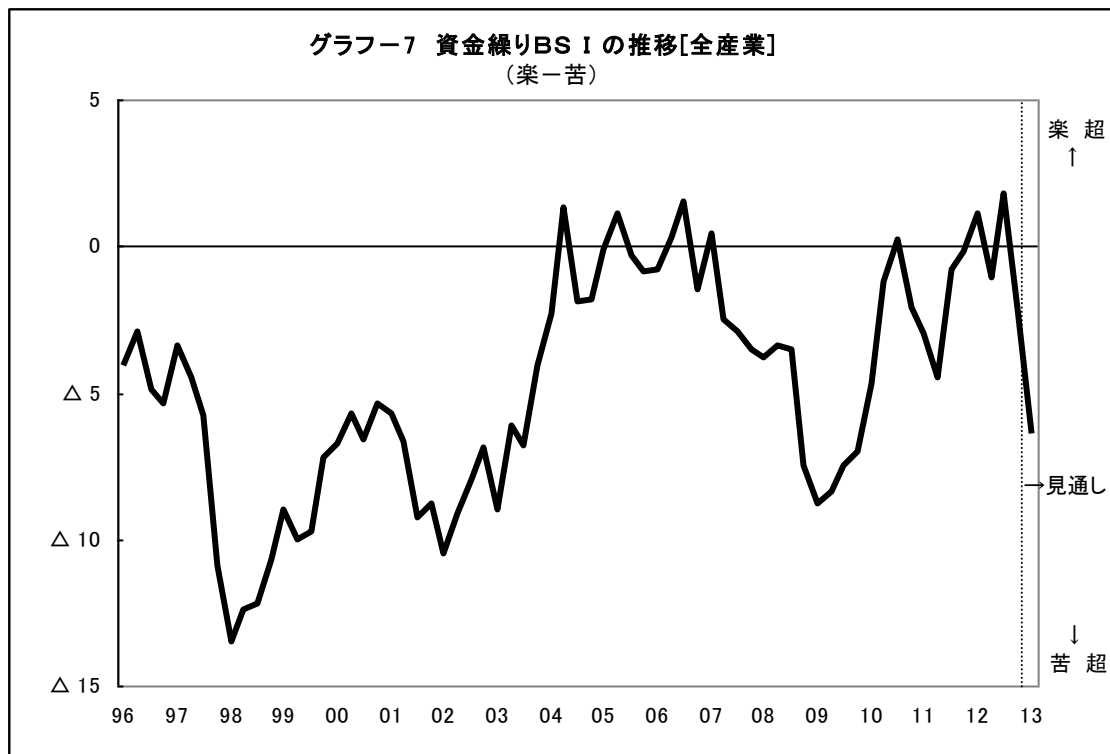
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△2.2（前环比△4.0悪化）と2期ぶりに悪化し、水準も2期ぶりに「悪化」超となった。製造業は△3.9（同△3.9悪化）、非製造業も△0.4（同△4.1悪化）とともに悪化した。業種別には、運輸・倉庫、食料品、小売などは改善したが、窯業・土石、鉄鋼・非鉄金属、ホテル・旅館などは悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は悪化する見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
全産業	1.1	△1.1	1.8	△2.2	△4.0	△6.4	△4.2
製造業	△1.7	△1.4	0.0	△3.9	△3.9	△8.2	△4.3
大企業	2.7	2.3	1.3	△1.3	△2.6	△7.5	△6.2
中小企業	△3.6	△2.9	△0.5	△5.1	△4.6	△8.4	△3.3
非製造業	3.8	△0.8	3.7	△0.4	△4.1	△4.5	△4.1
大企業	8.5	1.7	4.1	2.4	△1.7	△0.8	△3.2
中小企業	△1.8	△3.2	3.3	△3.2	△6.5	△8.4	△5.2

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	0.0	2.0	0.0	3.9	3.9	0.0	△3.9
石油・化学	△14.3	△3.6	0.0	3.4	3.4	△6.7	△10.1
プラスチック	△28.6	△11.1	△8.3	△10.0	△1.7	△5.0	5.0
窯業・土石	10.0	△9.1	7.2	△8.4	△15.6	△16.7	△8.3
鉄鋼・非鉄金属	0.0	0.0	4.6	△7.2	△11.8	△14.3	△7.1
金属製品	△10.0	△8.7	△9.1	△11.4	△2.3	△13.7	△2.3
一般・精密機械	0.0	3.3	0.0	△10.8	△10.8	△21.5	△10.7
電気機械	25.0	0.0	7.2	8.3	1.1	△8.4	△16.7
輸送用機械	16.7	6.3	△7.7	△9.1	△1.4	△9.1	0.0
その他製造	0.0	3.4	13.4	0.0	△13.4	4.2	4.2
建設	△3.0	0.0	0.0	△4.6	△4.6	△9.1	△4.5
運輸・倉庫	0.0	△6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	△6.3
卸売	0.0	2.3	7.5	△2.3	△9.8	△7.2	△4.9
小売	8.7	△4.6	2.0	5.6	3.6	2.0	△7.6
ホテル・旅館	6.3	0.0	11.1	0.0	△11.1	△6.3	△6.3
サービス	6.1	0.0	3.9	△2.6	△6.5	△2.7	△0.1



## 8. 設備投資動向 (2012年度計画額)

12年度設備投資計画額（全産業ベース、13年1月調査、全回答先268社）は、11年度実績額を+5.6%上回った。製造業は同△9.1%下回ったが、非製造業は同+15.1%上回った。

期初計画比（全産業）では△5.1%の下方修正となった。製造業では△4.0%の下方修正、非製造業では△5.7%の下方修正となった。

### 設備投資動向(2012年度計画額)

(単位: 億円、%)

	11年度 実績額	12年度期初計画額		12年度12月末時点修正計画額		
			11年度比		11年度比	期初計画比
<b>全産業</b>	<b>948.0</b>	<b>1055.0</b>	<b>11.3</b>	<b>1001.0</b>	<b>5.6</b>	<b>△ 5.1</b>
<b>製造業</b>	<b>372.6</b>	<b>352.8</b>	<b>△ 5.3</b>	<b>338.8</b>	<b>△ 9.1</b>	<b>△ 4.0</b>
<b>大企業</b>	<b>349.6</b>	<b>322.3</b>	<b>△ 7.8</b>	<b>305.6</b>	<b>△ 12.6</b>	<b>△ 5.2</b>
<b>中小企業</b>	<b>23.0</b>	<b>30.5</b>	<b>32.6</b>	<b>33.2</b>	<b>44.3</b>	<b>8.9</b>
<b>非製造業</b>	<b>575.4</b>	<b>702.2</b>	<b>22.0</b>	<b>662.2</b>	<b>15.1</b>	<b>△ 5.7</b>

## 9. 雇用BSI

### (1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

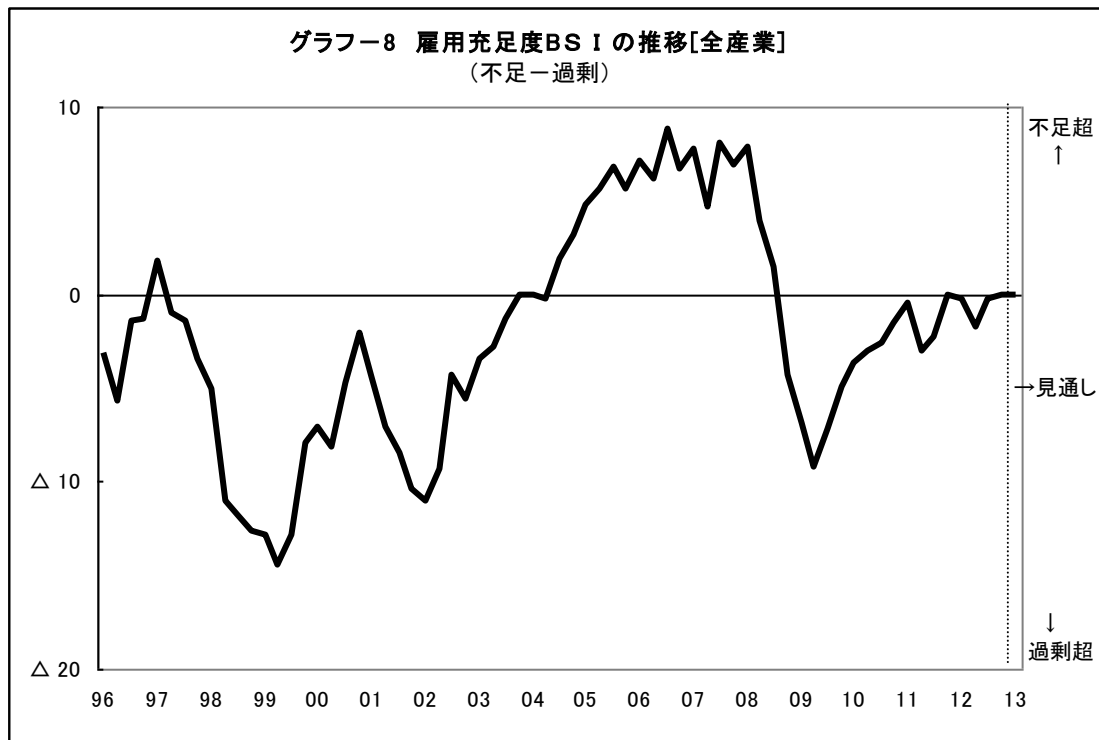
雇用BSI (全産業) は0.0 (前回は+0.3改善) と2期連続で改善し、水準は「適正」となった。製造業は $\Delta 4.1$  (同+0.9改善) と17期連続で「過剰」超となったが、非製造業は4.0 (同 $\Delta 1.2$ 悪化) と4期連続で「不足」超となった。業種別では、一般・精密機械、金属製品、石油・化学などは「過剰」超、プラスチック、窯業・土石、電気機械、ホテル・旅館は「適正」、建設、鉄鋼・非鉄金属、サービスは「不足」超となった。

先行きの雇用BSI (全産業) は横ばいの見込み。

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回は	1~3月	実績比
全産業	$\Delta 0.2$	$\Delta 1.7$	$\Delta 0.3$	0.0	0.3	0.0	0.0
製造業	$\Delta 4.9$	$\Delta 5.8$	$\Delta 5.0$	$\Delta 4.1$	0.9	$\Delta 5.4$	$\Delta 1.3$
大企業	$\Delta 2.9$	$\Delta 1.2$	$\Delta 5.0$	$\Delta 1.3$	3.7	0.0	1.3
中小企業	$\Delta 5.9$	$\Delta 8.0$	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.5$	$\Delta 0.5$	$\Delta 8.0$	$\Delta 2.5$
非製造業	4.6	3.3	5.2	4.0	$\Delta 1.2$	5.4	1.4
大企業	6.5	6.3	6.0	4.3	$\Delta 1.7$	5.5	1.2
中小企業	2.1	0.0	4.5	3.7	$\Delta 0.8$	5.2	1.5

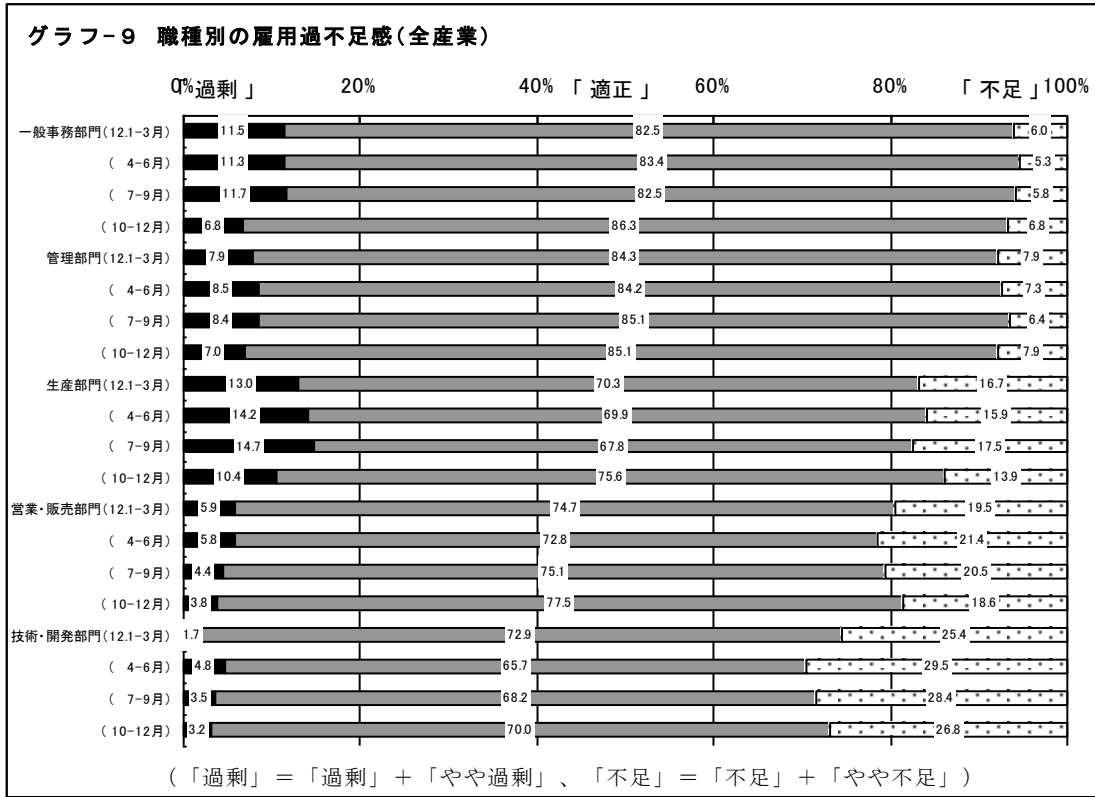
(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す

	実績					見通し	
	12年					13年	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回は	1~3月	実績比
食料品	$\Delta 6.5$	$\Delta 3.9$	$\Delta 4.0$	$\Delta 2.3$	1.7	2.0	4.3
石油・化学	$\Delta 3.6$	4.2	$\Delta 3.1$	$\Delta 7.7$	$\Delta 4.6$	$\Delta 7.2$	0.5
プラスチック	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 10.0$	0.0	10.0	5.6	5.6
窯業・土石	18.8	0.0	16.7	0.0	$\Delta 16.7$	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	$\Delta 11.1$	$\Delta 15.0$	7.2	22.2	7.2	0.0
金属製品	$\Delta 12.5$	$\Delta 12.5$	$\Delta 11.8$	$\Delta 9.3$	2.7	$\Delta 23.8$	$\Delta 14.7$
一般・精密機械	$\Delta 8.4$	$\Delta 7.7$	0.0	$\Delta 16.7$	$\Delta 16.7$	$\Delta 16.7$	0.0
電気機械	$\Delta 12.5$	$\Delta 16.7$	0.0	0.0	0.0	$\Delta 10.0$	$\Delta 10.0$
輸送用機械	$\Delta 5.0$	0.0	$\Delta 4.6$	$\Delta 5.6$	$\Delta 1.0$	0.0	5.6
その他製造	$\Delta 7.2$	$\Delta 8.4$	$\Delta 7.2$	5.6	12.8	4.2	$\Delta 1.4$
建設	17.9	8.8	13.2	19.5	6.3	23.7	4.2
運輸・倉庫	0.0	0.0	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.6$	$\Delta 0.6$	$\Delta 5.0$	0.6
卸売	$\Delta 5.9$	$\Delta 2.5$	$\Delta 7.5$	$\Delta 7.1$	0.4	$\Delta 5.0$	2.1
小売	$\Delta 4.6$	$\Delta 3.0$	0.0	2.3	2.3	3.9	1.6
ホテル・旅館	0.0	$\Delta 6.3$	12.5	0.0	$\Delta 12.5$	5.6	5.6
サービス	11.6	10.3	13.3	7.2	$\Delta 6.1$	5.3	$\Delta 1.9$



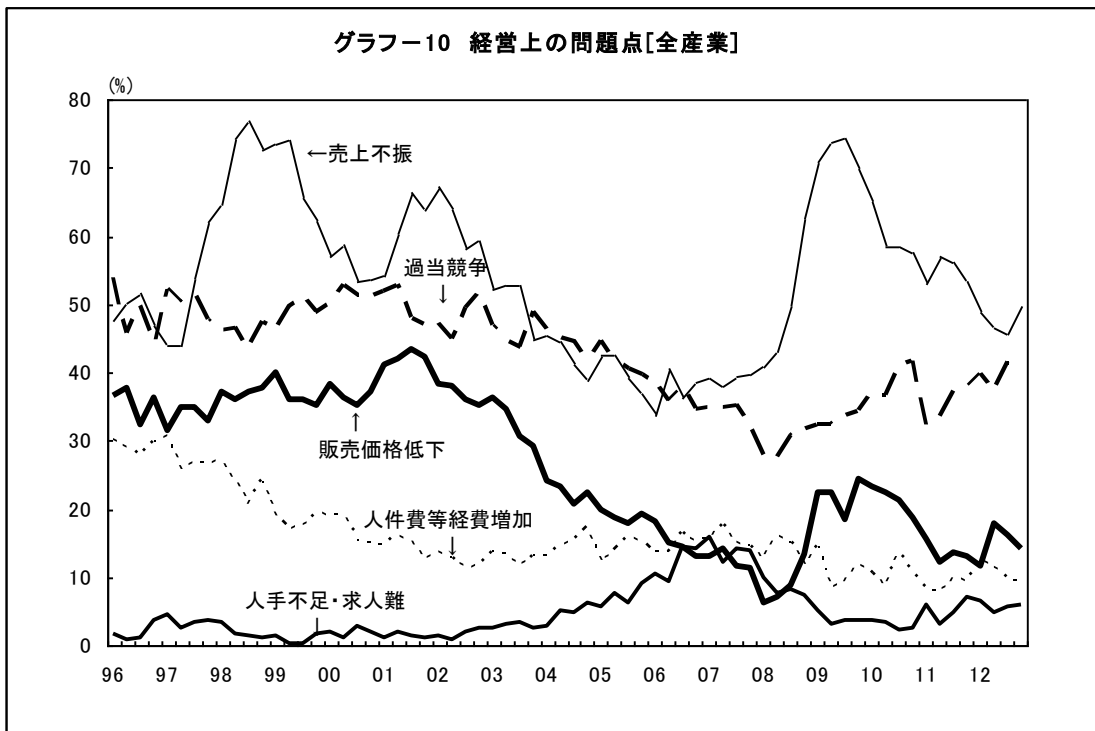
## (2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、一般事務部門、管理部門では不足感が拡大しているが、生産部門、営業・販売部門、技術・開発部門では縮小している。



## 10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点としては、「売上不振」、「過当競争」をあげる先が多い。



(高城 華楠)

## ○BSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index (業況判断指数) の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・BSIは次の式で求める。
- ・A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A+B+C=100$ とした時、 $BSI = A + 1/2B - 50 = 1/2(A - C)$
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2012年10～12月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは▲3.1であるが、これは「好転」企業の割合21.6%、「悪化」企業の割合27.7%であることから  $BSI = (21.6 - 27.7) \times 1/2 = \blacktriangle 3.1$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

### 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

	合計	(単位：社)			
		本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	268	234	34	108	160
製造業	134	110	24	41	93
食料品	26	21	5	8	18
石油化学	15	12	3	6	9
プラスチック	10	7	3	3	7
窯業土石	6	6	0	1	5
鉄鋼非鉄	7	7	0	2	5
金属製品	23	16	7	6	17
一般精密	14	12	2	4	10
電気機械	6	4	2	5	1
輸送用機械	13	11	2	4	9
その他製造	14	14	0	2	12
非製造業	134	124	10	67	67
建設業	22	21	1	5	17
運輸倉庫	10	10	0	2	8
卸売業	23	20	3	7	16
小売業	27	25	2	20	7
ホテル・旅館	9	9	0	6	3
サービス業	43	39	4	27	16

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

### 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 配布：2012年12月 7日  
回収：2013年 1月 9日
4. 回答状況… 調査対象企業 679社  
内有効回答数 268社  
有効回答率 39.5%
5. 項目および対象期間
  - ① 2012年10～12月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2013年1～3月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資
    - 2011年度実績額
    - 2012年度期初計画額
    - 2012年度12月末計画額